

設備投資に「助成金」を活用してみませんか？

業種・価格問わず※1さまざまな設備が導入されています！※2

「人材確保等支援助成金」(設備改善等支援コース)は、生産性の向上を目的に設備を導入する際、**3年にわたり最大450万円**を事業主に助成する制度です。

活用事例1 鉄筋自動曲げ機の導入による業務効率化

- **課題**：鉄筋の採寸曲げ作業を、手作業で行ってきたため、非効率な状態であった。

＜企業概要＞

- ・従業員数：4人
- ・事業の種類：職別工事業

生産性を向上させるため、「鉄筋自動曲げ機」を導入した。



曲げ作業の日数
(1月あたり)

設備導入前は、
10～15日

導入後は、
4～5日に！

成果

データ入力による加工が可能となり、鉄筋の採寸曲げ作業に要していた時間が**1/3に短縮**された。その分の労働力を手作業でしかできない業務に充てることができるようになり、生産性がさらに向上した。

- 従業員の賃金を上げて、**50万円**の助成金を受給
- **2年後**に、さらに生産性の向上と賃金アップを実現し、**80万円**の助成金を受給！

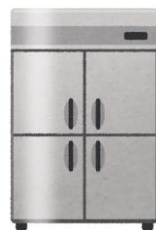
活用事例2 キッチン設備の導入による業務効率化

- **課題**：集客は好調だが、店舗の製造スペースが狭いため、生産が追いつかず、売り上げが伸び悩んでいた。

＜企業概要＞

- ・従業員数：3人
- ・事業の種類：飲食業

生産性を向上させるため、「キッチン設備」一式を新たに導入し、製造スペースを拡張した。



導入したキッチン設備

- ・冷蔵庫（保管スペースを増やすため）
- ・ステンレス作業台（盛付けスペースを広げるため）
- ・フライヤー（調理可能箇所を増やすため） など

成果

一度の調理可能品数、盛り付け可能品数の増加などにより、同じ人員で2倍以上の製造を行うことが可能となった。その分の労働力を製造管理の業務に充て、生産性がさらに向上した。

- 従業員の賃金を上げて、**50万円**の助成金を受給
- **1年後と2年後**に、さらに生産性の向上と賃金アップを実現し、**50万円、80万円**を追加受給！

【上記以外の設備導入例】

鋼材切断機（1.4億円・製造業）、油圧ショベル（500万円・建設業）、自動糊付け機（560万円・製造業）、CT診断装置（1,000万円・医療業）、自動券売機（400万円・浴場業(食堂)）、オープン（300万円・小売業）など

※1. 設備導入費用には下限額（175万円）があります。

※2. 助成額は設備導入費用に応じて変動します。

詳しくは裏面へ！

支給の流れと助成額

A：雇用管理改善計画 1年タイプ	B：雇用管理改善計画 3年タイプ
雇用管理改善計画の策定 雇用管理改善に関する目標を設定する。 1年後 計画達成助成 雇用管理改善を行い、2%以上の賃金上昇を達成した場合に助成。 2年後 上乗せ助成 雇用管理改善を行い、6%以上の賃金上昇、6%以上の生産性向上を達成した場合に助成。	雇用管理改善計画の策定 雇用管理改善に関する目標を設定する。 1年後 計画達成助成（1回目） 雇用管理改善を行い、2%以上の賃金上昇、0%以上の生産性向上を達成した場合に助成。 1年後 計画達成助成（2回目） 雇用管理改善を行い、4%以上の賃金上昇、2%以上の生産性向上を達成した場合に助成。 1年後 目標達成助成 雇用管理改善を行い、6%以上の賃金上昇、6%以上の生産性向上を達成した場合に助成。

計画期間	設備導入費用	1年後	2年後	3年後
A：1年	175万円以上1,000万円未満	50万円	－	80万円 (上乗せ助成)
B：3年	240万円以上5,000万円未満	50万円	50万円	80万円
	5,000万円以上1億円未満	50万円	75万円	100万円
	1億円以上	100万円	150万円	200万円

(注) 設備導入費用5,000万円未満のメニューは、中小企業のみが対象

申請先・お問い合わせ

助成金を受給するには、**都道府県労働局に雇用管理改善計画を提出し、認定を受ける必要があります。**
 ご不明な点は、最寄りの都道府県労働局 職業安定部職業対策課（助成金センター）までお問い合わせください。 <https://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/toiawase.html>

人材確保等支援助成金

検索

